

文教キャンパス 学務窓口が 教育学部棟1階へ 移転します!!



長崎大学では、事務の効率化・合理化を更に図るために、文教地区4支援課及び先に集約した文教地区会計班を統合し、平成26年4月から、多文化社会学部の事務組織を含めて1部3課体制の文教地区事務部に再編しました。

この再編に伴い、文教キャンパスの各学部・研究科の学務担当窓口及び教養教育事務室の窓口を、平成26年9月中旬までに4ページの移転計画図のように教育学部棟1階に移転します。

移転後の事務室でも、学部・研究科ごとに窓口カウンターを設け、今までと同じスタッフで学務事務を行います。所属学部の講義棟等から距離が遠くなりご不便をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いします。

なお、薬学部、医歯薬学総合研究科(薬学系)、片淵キャンパス及び坂本キャンパスの学務担当窓口については、これまでどおりです。

平成26年6月

長崎大学学生支援部長
長崎大学文教地区事務部長

質問コーナー



Q1



現在学部にいる学務担当の事務職員は、
今回の移転でどうなるのですか？

A

各学部・研究科にいる学務担当の事務職員は、そのまま移動して学務事務を担当します。また、担当する職員数も変わりません。



Q2



移転の時期はどうなりますか？

A

多文化社会学部の窓口は平成26年7月に、教養教育事務室の窓口は8月下旬に、工学部、工学研究科、環境科学部、水産学部及び水産・環境科学総合研究科の各窓口は9月中旬に、4ページの移転計画図のとおり教育学部棟1階の事務室に移転します。



Q3



教育学部棟1階の学務窓口まで行くのに
時間がかかり、不便になるのではありませんか？

A

教育学部・教育学研究科担当の学務窓口は現行のとおりです。しかし、他の学部・研究科の学務窓口は遠くなってしまい、ご迷惑をおかけします。大学の事務の効率化、合理化を図る必要がありますので、ご理解とご協力をお願いします。



Q4

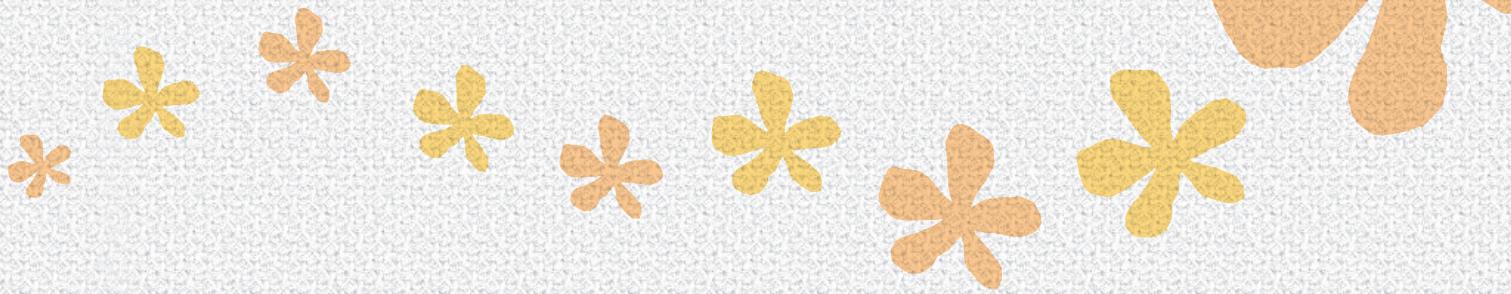


教育学部棟1階に移転後は、窓口が1箇所となり、
混雑するのではありませんか？

A

学務窓口が狭くなることで学期初めなど特別な時期は混雑すると思われます。学部・研究科ごとにカウンターを設けて対応しますが、混雑時には空いている隣のカウンターも利用し、混雑解消に努めます。





Q5



学生からの色々な相談は、これまでどおり受け付けてもらえますか？

A

もちろんです。これまでどおり各学部・研究科の担当者が相談に応します。



Q6



掲示板や学務窓口にある
レポート提出ボックスはどうなるのですか？

A

授業や学務関係の重要な連絡事項については、現在各学部・研究科にある掲示板を引き続き使用します。また、レポート提出ボックスもそのままです。



Q7



学務事務の再編(集約)により、教育学部の
教室が少なくなるのではないか？

A

教育学部棟1階に学務窓口が集約配置されることで教育学部の教室自体が減ることはありません。ただし、教育学部棟1階の学生交流プラザが事務室となります。パソコンは各階の学生用PC室に移動しますので、ご理解をお願いします。



Q8



文教キャンパスの学務窓口移転についての質問や
問い合わせは、どこにすればよいのですか？

A

所属する学部・研究科の学務担当窓口にお問い合わせください。

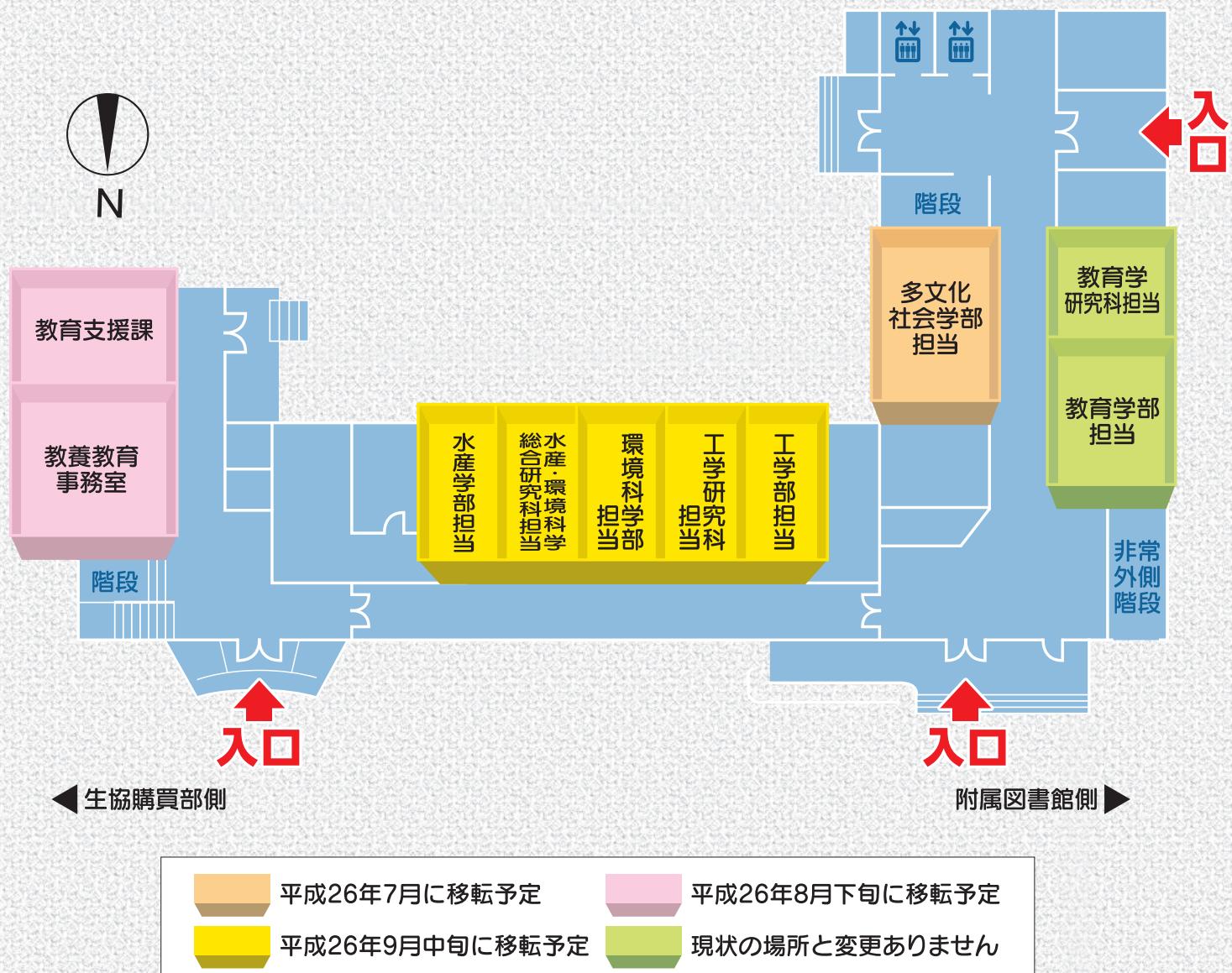


文教キャンパス学務関係窓口

移転計画図

教育学部棟1F

平成26年9月中旬までに教育学部棟1階に
移転します



平成26年7月に移転予定



平成26年8月下旬に移転予定



平成26年9月中旬に移転予定



現状の場所と変更ありません